

令和 7 年10月22日

都道府県がん診療連携拠点病院

琉球大学病院長 殿

沖縄県保健医療介護部長

(公 印 省 略)

2040年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化に係る
基本的な考え方及び検討の進め方に関する技術的支援について（送付）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃から格別の御配慮を
賜り感謝申し上げます。

がん医療提供体制のあり方について、別添「2040年を見据えたがん医
療提供体制の均てん化・集約化に係る基本的な考え方及び検討の進め方」
（令和 7 年 8 月29日付け健生が発0829第 5 号厚生労働省健康・生活衛生
局がん・疾病対策課長）のとおり通知が発出され、2040 年に向けて、
がん医療の需要変化等が見込まれる中、引き続き適切ながん医療を受け
ることができるよう均てん化の促進に取り組むとともに、持続可能なが
ん医療提供体制となるよう、一定の集約化を検討していくことが重要で
あるとされたほか、都道府県がん診療連携協議会での均てん化・集約化
の検討の進め方等が示されました。

同通知では、都道府県単位・二次医療圏単位における、がん患者に対
する三大療法（手術療養・放射線療法・薬物療養）を中心としたがん医
療の需給を予測・把握した上で、地域の実情に応じてがん医療の更なる
均てん化及び集約化の議論を進めることとされています。

上記議論の推進のため、「国による技術的支援」の一環として厚生労
働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課から下記データ等の提供があり
ますので送付いたします。

通知の趣旨について御理解いただき、なお一層のがん対策の推進に御
配慮くださいますようよろしくお願いします。

記

1. 【Excel データ①】各医療機関別の受療者情報（受診人数、性別、
がん種、術前後ステージ別、年齢、治療方法、受療者医療圏等）

2. 【Excel データ②】都道府県別・二次医療圏別がん罹患者数及び新規診断時の三大療法別需要推計データ
3. 【別添】「2040 年を見据えたがん医療提供体制の均てん化・集約化に係る基本的な考え方及び検討の進め方」（令和 7 年 8 月 29 日付け健生が発 0829 第 5 号厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課長通知）

沖縄県保健医療介護部健康長寿課 がん対策班（山里） TEL：098-866-2209 FAX：098-866-2289
--